

(様式2)

平成28年度 英語が好きになる学校づくり 取組報告書

事務所名	宮古	学校名	宮古市立宮古西中学校	TEL	0193-62-4643
------	----	-----	------------	-----	--------------

積極的にコミュニケーションを図ろうとする生徒の育成
～アクティブ・ラーニングの考えを取り入れた授業改善を通して～

【ねらい】

- ・生徒に授業で「わかった」「できた」という達成感、成功体験を実感させることで自信をもたせ、積極的にコミュニケーションを図る生徒を育てる。

【具体的な取組】

1. 諸調査の分析、アンケートによる生徒の実態把握

○中1 Can-Do テストの結果

		全正答率	聞く	読む	書く
1年	本校	62.5%	86.9%	70.4%	47.4%
	県	63.1%	84.8%	72.9%	48.6%

→「語彙力」と「書く力」の落ち込み

○英語の学習についてのアンケート（6月実施）

質問		回答	%
1	英語の学習は好きですか	好き	33
		どちらかといえば好き	23
		どちらかといえば好きではない	30
		好きではない	14
2	英語の学習で一番得意なことは何ですか	話すこと	7
		書くこと	27
		聞くこと	43
		読むこと	23
3	英語の学習で一番苦手なことは何ですか	話すこと	20
		書くこと	57
		聞くこと	13
		読むこと	10

→英語を書けるようになりたい という生徒の気持ち

2. 授業改善

(1) 本校英語科としての取り組み

○表現活動の設定

- ① 1 単位時間の中での簡単なパフォーマンステストの実施
- ② 中・長期的プロジェクトに取り組む際の既習事項の活用
- ③ 授業の振り返りの場面での生徒の言葉を大切にすため

○学習形態の工夫（ペアワーク、グループワーク）

(2) 生徒の実態に合わせた取り組み

「語彙力」と「書く力」の落ち込み

- ・単語テスト
- ・Writing notebook の活用
(口頭練習やパフォーマンステストの発表内容を宿題として書く)
- ・音と文字のつながりを意識した語彙指導

生徒の意欲を高める工夫

- ・視覚教材の活用

「わかった」「できた」 達成感・成功体験の積み重ね

- ・飽きさせず、テンポよく、繰り返し練習させる工夫
- ・一人ひとりに自信をもたせ、個々の力を高めるための音読指導の徹底
- ・音読テスト、朗読テストなどパフォーマンステストの実施、個々へのフィードバック



3. 環境整備

- ・英作文などの生徒作品の掲示

4. 英語検定受検の推奨

【成果】

- ・自信のなさから、ペアワーク、グループワークへ消極的だった生徒が多かったが、少しずつ自信をもって英語の学習に取り組む生徒が増えた。
- ・視覚教材の活用により、生徒の興味を引き付け、口頭練習や活動に意欲的に取り組ませることができた。

【参考資料】 展開案 PROGRAM7 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2)

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価項目
導入 (10分)	1. あいさつ			
	2. Warm-Up	・新出単語の確認	・ペアで行わせる。	
	3. 復習	・ p.65 の本文の音読をする。		
	4. オーラル・イントロダクション	・教師の英語を聞き、本文のおおまかな内容をつかむ	・生徒とのインタラクションを通して、本文への導入をはかる。	
	5. Today's Goal の確認			
セヴァンさんのメッセージを理解し、朗読に向けて準備をしよう				
展開 (37分)	6. 本文の内容理解	・ワークシートを使い、本文の内容を確認する。 ・本文にスラッシュを入れる		
	7. New words	・口頭練習を行う。	・音読につなげるために丁寧に、テンポよく行う。	
	8. 本文の音読		・飽きさせず繰り返し行う。	◎本文の内容を理解しているか。(理解)
	9. Q&A	・Q&A に答える		
	10. 音読の工夫を考える	・文の区切りや強弱などを考える	・個人で考えたあと、グループでシェアさせる。	◎意欲的に音読練習に取り組んでいるか(関意態)
終末 (3分)	11. 本時のまとめ	・自己評価カードに記入する。		
	12. 次時の予告	・宿題と次時の内容を知る	・朗読テストに向けて、好きなセクションを選んで練習しておくように伝える。	
	13. あいさつ			